

## 基本施策7 生涯学習の環境づくり

【施策統括課:公民館 主な関係課:くにたち中央図書館、生涯学習課】

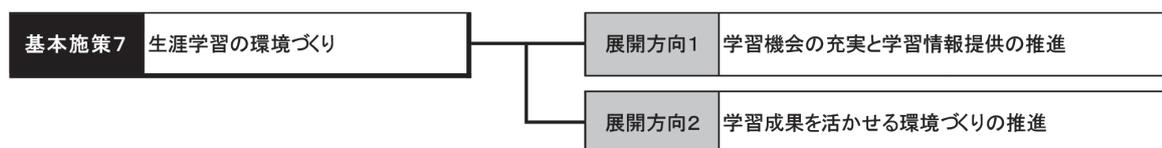
### <現状と課題>

- 国は、平成30(2018)年6月「第3期教育振興基本計画」において、5つの基本方針のうち「3.生涯学び、活躍できる環境を整える」を掲げ、その教育政策として「人生100年時代を見据えた生涯学習の推進」「人々の暮らしの向上と社会の持続的発展のための学びの推進」「職業に必要な知識やスキルを生涯を通じて身に付けるための社会人の学び直しの推進」「障害者の生涯学習の推進」等を目標としています。
- 平成31(2019)年2月の第10期東京都生涯学習審議会建議『「地域と学校の協働」を推進する方策について』では、「学校内に地域交流拠点を設けることにより、地域の多世代交流が活性化され、子供と地域住民、地域住民同士のつながりを深め、その地域のソーシャルキャピタルを向上することができる」「今後の都立学校公開講座の在り方も、趣味・教養的な講座から社会参加の促進を企図した内容への転換」等を掲げ、アクティブ・シニア(元気高齢者)を取り込んだ地域と学校の協働推進を図っています。
- 国立市では、地域住民の生活における問題や地域の課題を解決するための学習に関する各種事業を実施し、教養の向上や健康の増進、豊かな感情の醸成を図るとともに、市民の自主的な学習やサークル活動を支援し、図書館や公民館等の生涯学習施設は、その成果を活かせる環境づくりを行っています。
- 図書館の貸出冊数は、減少傾向にあり、平成30(2018)年度では49.8万冊、平成27(2015)年度の53.7万冊と比べ7.2%(3.9万冊)減少しています。
- 国立市では、平成20(2008)年11月に「国立市子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもたちの成長に良い影響を及ぼし、様々な機会に本と出会えるよう、市全体として読書機会を増やすための環境整備に取り組んできました。現在、令和元(2019)年度～令和5(2023)年度を計画期間とする「第三次国立市子ども読書活動推進計画」を策定し、事業を推進しています。
- 図書館とともに、地域住民に最も身近な学習拠点である公民館の使用者数は、平成30(2018)年度では70,896人であり、ここ数年は使用者数が70,000人を超える状況が続いています。
- 令和元(2019)年5月には、すべての人が平等かつ主体的に学ぶことができる生涯学習社会の実現に向け、市民の多様な学習や活動を支援し、生涯学習に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために「国立市生涯学習振興・推進計画」を策定しました。
- 本計画では、国立市の生涯学習をめぐる課題として、「学習情報の収集・発信」、「学習機会の充実」、「学習の成果を活かせるサポートの充実」、「施設や場の拡充、職員の専門性の確保」、「適切な事業評価方法の検討」の5つの面から多様な課題があげられています。
- 今後は、市の生涯学習情報を集約し、多様な手段での情報発信、多様な学習機会の提供、学習者の利用しやすい施設運営等に努めることが必要です。また、学習成果を活かせる機会

が市民の学習意欲を高めることからそのサポートが必要です。

<施策の目的及び体系>

市民一人ひとりが生涯学習に取り組み、様々な局面で学ぶことができるとともに、様々な学びを通して、学習の成果を様々な場面で活かすことができるまちを目指します。



<展開方向1：学習機会の充実と学習情報提供の推進>

【目的】

日常的に様々な生涯学習に取り組む市民を増やすとともに、学習を通じて生きがいを得ている市民を増やします。

【手段】

- ◆市の生涯学習情報を集約し、多様な手段で情報を提供します。
- ◆ライフステージに応じた学習機会の充実を図るとともに、様々なテーマや課題に対応した学習を支援します。
- ◆しょうがいのある方々が生涯を通じて、多様な学習・交流機会に親しむことができるよう支援します。
- ◆公民館・図書館等の公共施設や教育施設等を活用した学習・交流機会の提供を推進します。また、学習者が利用しやすい施設運営に努めます。
- ◆市内の大学・高校、市民団体等の多様な主体との連携・協働により、学びの機会を増やします。

【展開方向の進捗状況を測定するための指標】

指標名	単位	指標の説明又は出典元	実績値	目標値 (KPI)	
				2023年	2027年
日常何らかの生涯学習に取り組んでいる市民の割合	%	国立市市民意識調査	61.2 (2018年)	65.0	70.0
市が主催する生涯学習事業の参加者数	人	公民館における生涯学習事業の参加者数	9,228 (2018年)	11,000	12,500
図書貸出冊数	万冊	同左	49.8 (2018年)	50.0	50.2
図書館利用人数	人	図書館の年間貸出利用人数	13,761 (2018年)	14,100	15,300
公民館使用者数	人	公民館施設利用者及び同主催事業への参加者数	70,896 (2018年)	73,000	75,000

## <展開方向2:学習成果を活かせる環境づくりの推進>

### 【目的】

生涯学習による市民の学習成果を学校・家庭・地域等の様々な場面で活かせる環境づくりを推進します。

### 【手段】

- ◆学習の成果を活かすことを前提とした講座等を開催します。
- ◆図書館協力ボランティアなど、学習成果を地域において活かせる活動を支援します。
- ◆市民が学習の成果を活かせるサポートの充実を図ります。

### 【展開方向の進捗状況を測定するための指標】

指標名	単位	指標の説明又は出典元	実績値	目標値 (KPI)	
				2023 年	2027 年
学習活動に取り組んでいる市民の中で、学習を通じて身につけた知識や技術を地域社会に活かしている市民の割合	%	国立市市民意識調査	32.0 (2018 年)	32.2	32.4



生涯学習出前講座「わくわく塾くにたち」